

第 338 回 IEC 研究会議事録

日時：2019 年 4 月 14 日（日）13:30-17:00

場所：京都光華女子大学 徳風館（とくふうかん）5 階第 4 実習室

司会：河野

書紀：西本

出席：河野，西本，中西，矢島，森際

欠席（届あり）：江見，高橋，工藤，田中，広田，安谷，岡田，加藤，石川，横山，米田

見学：中谷

ゲスト：阿部

1. 会務（諸会連絡・報告，情報回覧等）および、その他

終わったもの

3 月 14 日（木）～16 日（土）情報処理学会 全国大会 福岡大学

3 月 16 日（土）JSiSE 第 6 回研究会 武蔵野大学 有明キャンパス

プログラミング教育と情報の科学的理解／一般

人工知能，IoT がもたらす新たな学習・教育・管理の促進

河野先生ご発表

3 月 18 日（月） 13:00～16:00 大阪電気通信大学 ICT 社会教育センター設立記念シンポジウム

文科省の鹿野利春先生講演，兼宗進先生のプログラミング教育についての報告，パネルディスカッション

盛況であった

<https://www.osakac.ac.jp/news/2019/1725>

3 月 23 日 情報科教育学会 第 12 回研究会 日本大学文理学部 百周年記念館

これからのもの

特になし

回覧

3 月 18 日大阪電気通信大学での ICT 社会教育センター設立記念シンポジウム配付資料

その他

事務局（河野先生）からの諸連絡（以下 3 点配付資料あり）

- ・ 2019 年度会員・所属確認
- ・ 一般会計報告（会計安谷先生代理で河野先生より）

・3月の幹事会報告

30周年記念フォーラム実行委員会の立ち上げを検討

30周年記念フォーラム、大プ会との合同研究会の可能性を検討

矢島先生を編集委員としたフォーラム記念誌の発行

8月10日（土）～11日（日）第12回全国高等学校情報教育研究会全国大会（和歌山大会）へIECとして後援

国際会議WCCE2021にIECとしての参加を →引き続き検討

フォーラム会計は4月より河野先生担当に、倫理Gの会計は阿濱先生（倫理Gの代表も）

フォーラムについて

フォーラム内容のたたき台を代表幹事に提案していただく

今後の会場および研究会内容について

5月12日 京都情報大学院大学百万遍キャンパス →科研費19H01724の研究会と共同開催、小林信三先生 マンダラを用いたeラーニング教材の開発実践+IEC 研究会自由枠で島野達雄先生（ゲスト）「漢文の複雑度について」

6月9日 京都情報大学院大学百万遍キャンパス

7月14日 尼崎市立花北生涯学習プラザ（阪急塚口）

中谷（なかや）聡先生（メディア論）、見学のため、参加者各自自己紹介タイムあり

2.研究発表

自由枠1 「パソコン教室は不要？次世代のICT教育を考える」森際先生

事例1) 関西大学（BYOD, 2019年新入生から）

購入を強制しているわけではないがBYOD+パソコン教室

事例2) 九州工業大学 工学部と情報工学部（BYOD, 2019年新入生から）

パソコン推奨スペック 細かく具体的に、4月に導入時講習会2時間

PC必携+PC教室

事例3) 九州大学（2013年4月1日より全学部PC必携）

PC必携+PC教室全廃？

「新生PC必携化講習会」新生2667名中出席率99%

学生1万9000人が使う“PCルーム”を全廃する九州大 その狙いとは？

<https://www.itmedia.co.jp/enterprise/articles/1403/24/news017.html>

果たして、いる？いない？

電源／間モニター／プロジェクタ／PC 教室授業支援システム

以上、BYOD になったときどうするか？

情報リテラシー・PC 操作系授業：

高校までで完了？キーボード入力は必須？

PDF の作成法

ファイル管理

スマホ＋外付けキーボードで可能な授業は？

コメント：設置コストと、やめたらどうなるかという結果とのバランスで現状考えられている

ように見える、環境を維持する、どこまでを大学がやるべきことなのか

上記 3 事例の他、関西国際大学の事例も話題に

自由枠 2 中西先生ご報告

前半

2019/3/31 (日) 13:00～17:00 数理研 (於大阪電気通信大学 A 号 4 階教職員研修室) での中西先生報告についてご紹介

※数理研：年 4 回実施

2020 年から小学校でプログラミング教育が始まるのにあたり、2018 年 8 月 19 日の研究会参加の先生方 4 人にアイデアをつのった結果について

後半

「パソコンを使わない親子で学ぶプログラミング基礎力講座」の実践

午前 小 1～小 3 年生

午後 小 4～小 6 年生

折り紙でつくる”てっぼう”などをネタにして

以上